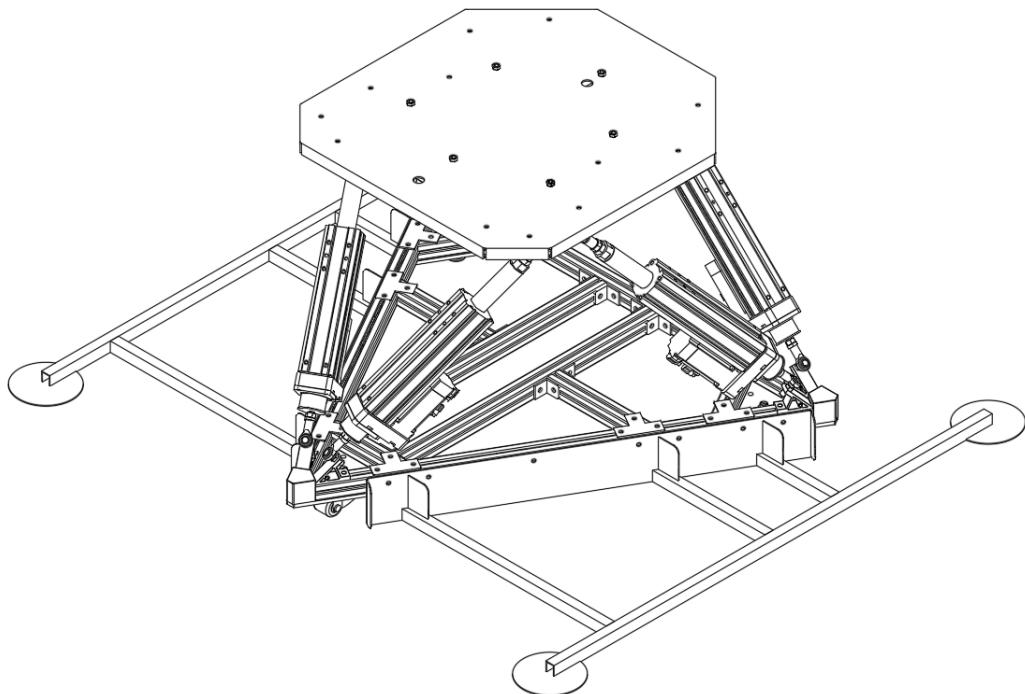


シンバマッシブ
SIMVR MASSIVE

取扱説明書



WIZAPPLY株式会社
最終更新日：2025年8月7日



はじめに

この度はSIMVR MASSIVE(シンバ マッシブ)をご購入していただきまして誠に有難うございます。

取扱説明書は製品を安全にご利用いただくための内容を記載しておりますので、お手元に大切に保管してくださいますようよろしくお願い致します。また、カスタム部分については記載していませんので、別紙の納入仕様図とともにご確認くださいませ。

<製品一覧>

製品名称	製品番号
SIMVR MASSIVE	WPMV1301BK
SIMVR MASSIVE (DRIVE)	WPMV1301BK-DV01
SIMVR MASSIVE (FLIGHT)	WPMV1301BK-FT01



目次

1. 製品の取り扱い：🚫 禁止事項.....	4
2. 製品の取り扱い：⚠ 利用する際の注意事項.....	5
3. 製品の管理方法.....	6
4. 製品の部品名称.....	8
5. 製品の運搬方法.....	8
6. 製品の設置固定方法.....	9
7. 製品の転倒防止足取り付け方法.....	11
8. 製品の電源の投入方法.....	11
9. 製品の振動ユニット設定方法.....	12
10. パソコンセットアップ・プログラムの起動方法.....	13
11. 日常メンテナンス.....	14
12. 製品についてのお問い合わせ.....	15

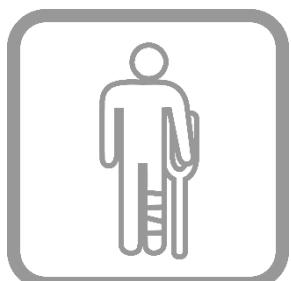
1. 製品の取り扱い：🚫 禁止事項

予期せぬ事故、ケガが発生しないように以下の条件での利用を禁止します。



疾患を持つ被験者

心臓疾患、血圧異常/背中、首、腰、脊椎の疾患 /妊娠中/体調不良/高所恐怖症/閉所恐怖症、または本製品のご利用により悪化する恐れのある症状を持つ被験者。



正しい搭乗姿勢を保てない被験者

体格によってシートに座ることができない被験者、及び安全バーで身体をシートに固定できない被験者。シートから落ちてケガをする可能性があります。



最大荷重240kgを超すペイロード

本製品の最大荷重は240kgです。240kgを超えた荷重がかかると予期せぬ故障トラブルやトラブルが発生する場合があります。



併用する機材の利用規約から外れる被験者

市販のHMDやハンドルなどは利用規約がありますので、各メーカーのマニュアルやホームページで確認をお願いします。



1製品につき2名以上の被験者

本製品は1名向けに製作されていますので2名以上の搭乗を想定していません。思わぬケガ、トラブルの原因となるためおやめください。

2. 製品の取り扱い：⚠ 利用する際の注意事項

予期せぬ事故やケガをしないように注意してください。稼働中は被験者から目を離さないようお願いします。



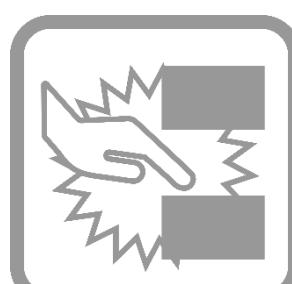
巻き込み防止のため髪型、服装に注意

被験者を製品に搭乗頂く際、本製品に巻き込まれない服装、ヘアスタイルか確認を行い、ケガ等の事故を防ぐために事前に注意喚起を行ってください。



不用意に接近する被験者以外の方に注意

被験者以外の方を本製品から100cm以上離し、ケガ等の事故を防ぐために注意喚起を行ってください。（特に小さなお子様など）



被験者以外、製品稼働中の接触禁止

被験者以外の方は稼働している本製品に触れてはならず、本製品が完全に停止した事を確認してから触ってください。また、本製品の機構部を含む通電している部分は必ず電源を切ってから触るようにしてください。



体調不良を訴えられた際の注意

被験者が健康上の不良を訴えた際は即座に製品の稼働を停止し、安全に製品から降りる事をサポートしてください。

3. 製品の管理方法

製品を不用意に扱うと感電する恐れがあります。取り扱いにご注意ください。



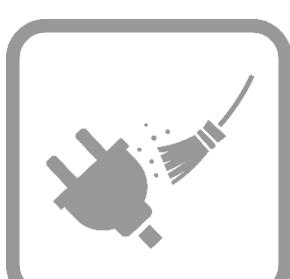
破損した場合は運用禁止

破損したパーツを使用した製品の運用を禁止します。破損などが出た場合は速やかにサポートへ連絡してください。



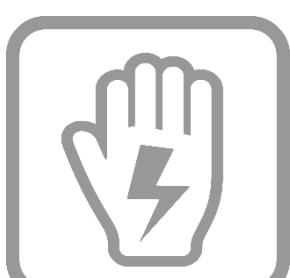
製品から異音、異常が出た時は稼働を中止

本製品から異音や煙など異常が見られた場合は、即座に稼働を中止しサポートへ連絡してください。



火災防止を目的としたプラグの取り扱い

火事防止の観点から定期的にプラグからほこりを取り、プラグは根本まで深く差し込み運用してください。（プラグを抜き差しする際は電源を落としてから行って下さい）



感電防止を目的としたプラグの取り扱い

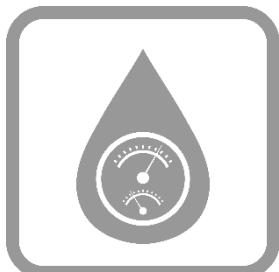
濡れた手でプラグを抜く行為を禁止します。感電する原因となります。



屋外使用禁止

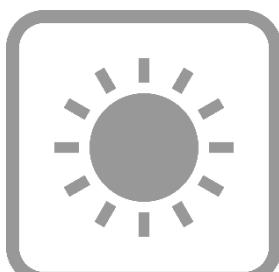
本製品は屋内向けに作られており、屋外環境を想定して作られていません。予期せぬ故障、トラブルに繋がる恐れ

がありますので屋外使用はおやめください。



定格湿度、温度を超える場所での稼働、保管の禁止

本製品に使用している部品は、定格の温度や湿度を超えると機械の劣化に繋がり、故障する恐れが出てきます。湿度管理には十分にご注意ください。



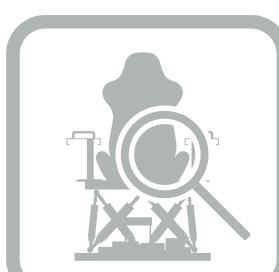
直射日光の当たる場所での稼働、保管禁止

直射日光の当たる場所での稼働、保管を禁止します。金属製のため、直射日光を当てると内部で熱を持ち、機械の劣化、思わぬ故障、トラブルに繋がります。



段差や傾斜のある場所での稼働、保管の禁止

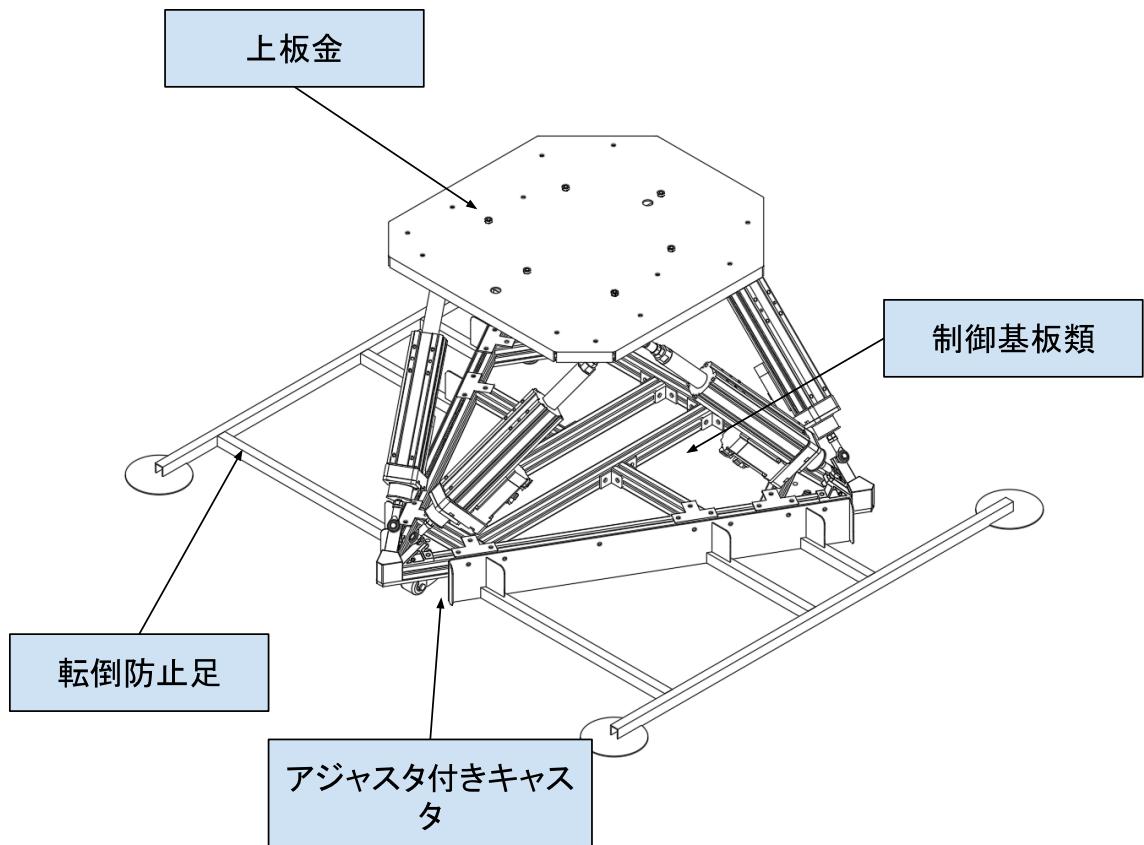
床に段差や傾斜がある場所での稼働、保管を禁止します。特に稼働時は製品が激しく動くため、被験者ごと製品が倒れるなど大事故に繋がりかねません。絶対におやめください。



技術的な解析の禁止

本製品に使用しているハードウェア並びにソフトウェアの逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、ソースコード、構造を解析するような行為を禁止します。故障の際には必ずサポートに連絡をください。

4. 製品の部品名称



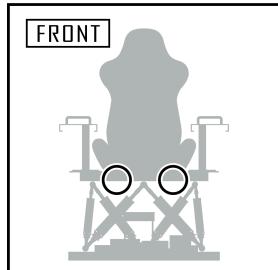
※ 上記は基本セットの内容です。オプションや製造上の変更によりパーツ構成が異なる場合があります。

5. 製品の運搬方法

製品は重さ100kg以上ありますので最低4名で運んでください。移動に必要な空間は横1.8m、縦1.8m、高1.5mです。周囲に当たらないように十分安全確認のうえ移動させてください。

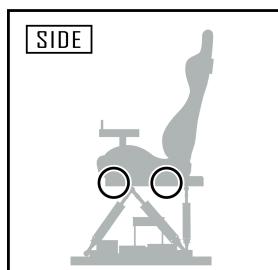
移動する際はアジャスタを上にあげて、転倒防止足フレームは必ず外してください。





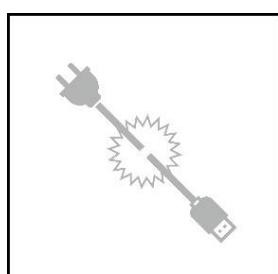
運搬注意

運搬の際は製品正面の下部と両側面下部の図の丸部分を4名以上でしっかり持ってください。図の丸部分以外を持ち、運ぶと破損の恐れがあります。



断線注意

製品の下部には「電源ケーブル」「LANケーブル」があるため、移動の際は、断線を防ぐために注意してください。



6. 製品の設置固定方法（キャスタオプション）

設置場所まで移動できたら固定する方法になります。まずはアジャスターを下ろすことで床面に固定することができます。



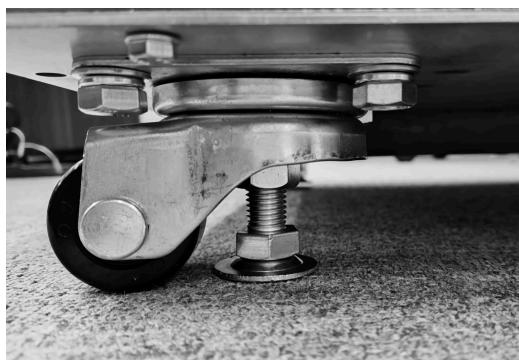
固定アジャスタが上がっている（移動時）
移動時はアジャスタが上に上がっている状態ですので、この状態で移動を行ってください。



固定アジャスタを下げる（固定開始）
まずは、右ねじ回りで手で回してアジャスタを下ろしてください。固い場合はレンチを使用して回してください。



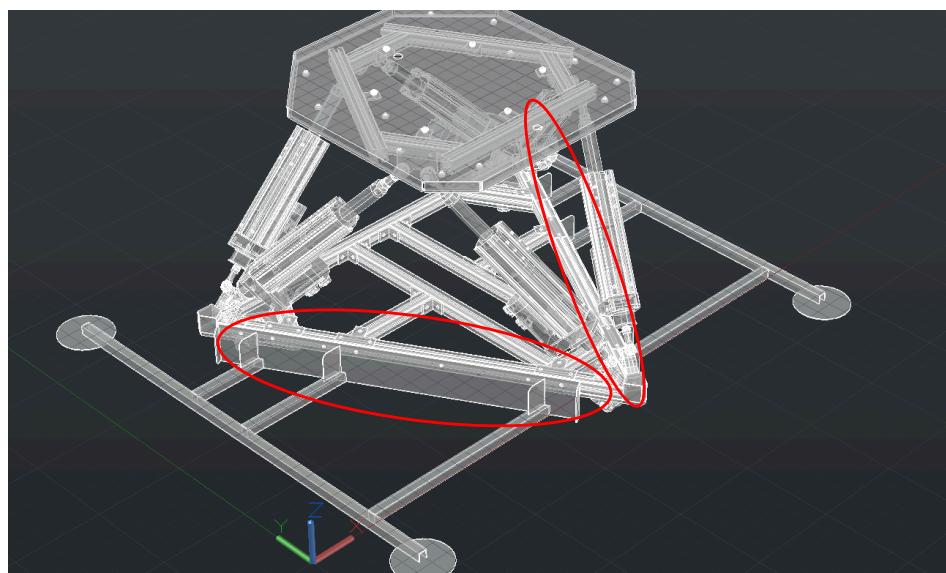
固定アジャスタを固定
下のナット部分をレンチなどの工具を使用して固くなるまで回します。



固定ナットを上に動かし完全固定
最後に上ナットを逆に回して上にあげて固定完了です。

7. 製品の転倒防止足取り付け方法

転倒防止足フレームは必ず取り付けてから搭乗してください。この部品は6項目「製品の設置固定方法」で固定してから取り付けるようにします。下記画像の場所に7か所、左右で合計14か所をボルトで固定します。



8. カバー取り付け方法（カバーオプション）

①事前に項目7の転倒防止足を取り付けしておく必要があります。

	取り付け用の「押し当て板金」部品を8つ用意します。 ネジは下16箇所、上16箇所あります。
---	--

	「転倒防止足」と「上板金」を取り付けた状態にします。
	上板金側からカバーを被せます。 カバー青色のふちに「正面」と書かれた部分を前にします。 カバー黒色が表です。
	下の「転倒防止足」側から取り付けます。ふちを合わせて上から押し当て板金を載せます。 そして、上からセムスM6ネジを取り付けます。16箇所止めます。

	<p>続いて、上板金とカバーを同様の方法で取り付けします。 取り付け前に、皿ねじM6を上から差し込みます。</p>
	<p>ネジに合わせて押し当て板金をはめ込みます。 下からナットを仮止めで取り付けます。</p>
	<p>すべての箇所を仮止めしているネジを締めて完成です。</p>

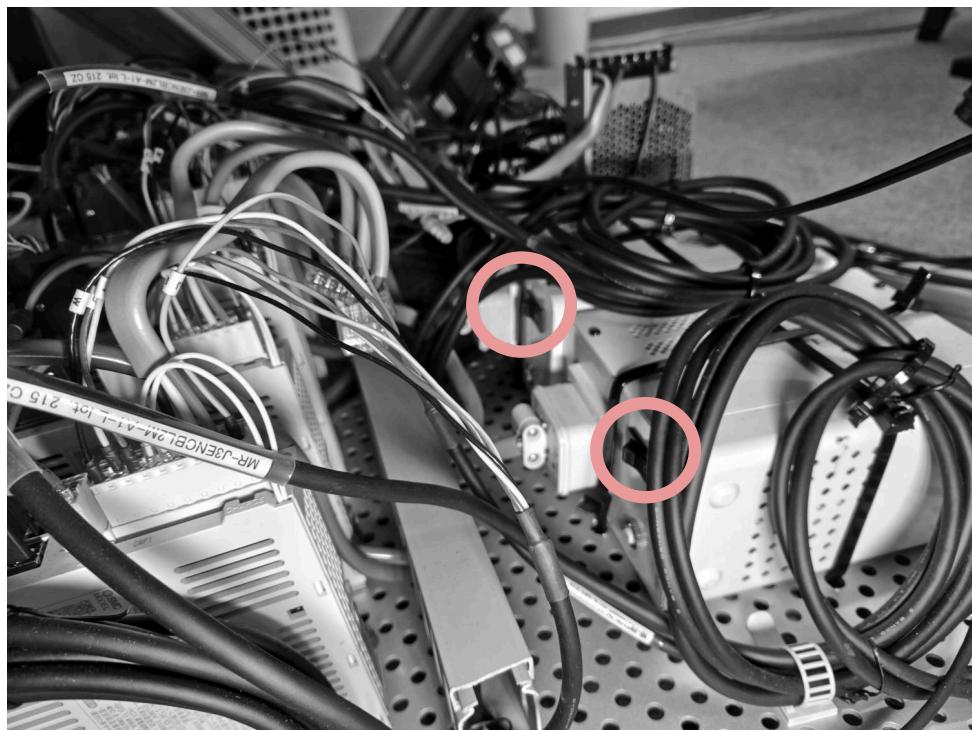
9. 製品の電源の投入方法

①当製品の下部に制御盤・電源類がありますので確認します。



②白い箱が2つ並んで設置されているのが電源トランスです。この2つ

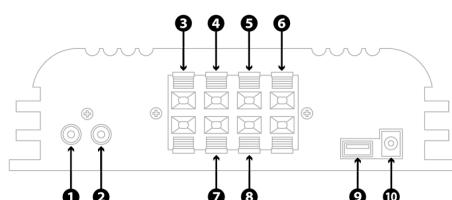
の電源トランスのスイッチをONにすることで起動します。電源投入後は速やかに離れてください。



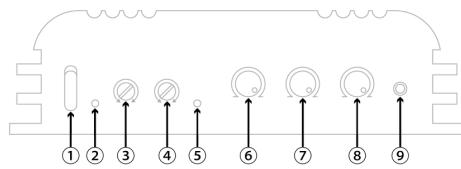
※別途電源スイッチがある場合はこの限りではありません。

10. 製品の振動ユニット設定方法

当製品には振動ユニットアンプを搭載しています。電流設定を行って出荷させていただいておりますので、再設定する必要はありません。過電流によりスピーカーが破損する恐れがありますので、設定にはご注意ください。



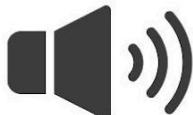
FUNCTION Back Panel	
① R LINE INPUT	⑥ OUTPUT LEFT +
② L LINE INPUT	⑦ SUBWOOFER OUTPUT +
③ OUTPUT RIGHT +	⑧ SUBWOOFER OUTPUT -
④ OUTPUT RIGHT -	⑨ OUT 5V TO MP3 CHANGING ONLY
⑤ OUTPUT LEFT -	⑩ DC12~18V 3A



FUNCTION Front Panel	
① POWER SWITCH	⑥ TREBLE LEVEL CONTROL
② POWER INDICATOR	⑦ BASS LEVEL CONTROL
③ SUBWOOFER LEVEL CONTROL	⑧ MAIN VOLUME LEVEL CONTROL
④ SUBWOOFER CROSS-OVER CONTROL	⑨ 3.5mm HEADPHONE/LINE INPUT
⑤ SIGNAL INDICATOR	

Windows の音量設定を確認

WindowsのOSの設定でタスクバー右下にある音量設定アイコンより、音量が正しく設定されているかどうかを確認してください。音量が小さいもしくは、ミュートになつていればそれを解除してください。



オーディオケーブルを抜き差し

製品から出ているオーディオケーブルを抜き差ししてからアプリを起動させて正常に動作するか確認をしてください。



アンプのつまみに異常はありませんか？

製品下部にあるスピーカー用アンプのつまみが下図のようになっているか確認してください。
※危険ですので、触る際は必ず電源を落としてからにしてください。



11. パソコンセットアップ・プログラムの起動方法

1. 下記の内容で接続するLANを固定IPを設定してください。

設定はIPv4で行います。

手動IP	192.168.64.10
サブネットマスク	255.255.255.0(24)
ゲートウェイ	192.168.64.1
DNS	0.0.0.0

2. プログラムは下記WIZMOTOOLSを使用してください。使い方はWIZMOTOOLSの使い方から確認できます。



<https://github.com/Wizapply/WIZMOTOOLS>

🔍 [WIZMOTOOLS]で検索

12. 日常メンテナンス

安全にお使いいただくため、日常的に製品のメンテナンスを行ってください。メンテナンス作業を行う際は安全のため、必ず当製品の電源を



OFFにしコンセントプラグから抜いて作業してください。

① 埃・塵を掃除する

埃や塵は電気系統のショートやアクチュエータ内部へ入り込み、誤動作を起こさせる要因となります。乾いたタオルやティッシュなどで拭き取るかエアダスターで吹き飛ばすようにしてください。

② 各ボルト・ネジ・ナットに緩みが無いか確認する

ボルトやナットは素手で強く摘んで回るようだと危険な状態です。緩んでいるようであれば、適切な工具を使用して締め直してください。

13. 製品についてのお問い合わせ

製品に関するご不明点・トラブル等ございましたらお気軽にご連絡ください。緊急時は、各担当の弊社スタッフまで直接ご連絡ください。



WIZAPPLY株式会社（ウィザプライ）

大阪府大阪市港区市岡元町3-7-10 KSビル5F

<連絡先>

E-Mail : info@wizapply.com

TEL : 06-4400-6308 (平日10時～17時)

Web : <https://wizapply.com/>